

## 後見人等候補者事情説明書(弁護士・司法書士・社会福祉士用)

### 1 候補者について

#### (1) 住所，事務所の所在地，電話番号

(※いずれかに必ずチェックを入れてください)

審判書には事務所所在地のみ記載希望

審判書には事務所所在地と住所の併記希望 (※住民票の写しを提出してください)

事務所所在地

〒 \_\_\_\_\_

電話番号 ( \_\_\_\_\_ )

住所 (審判書に住所の記載を希望する場合のみ)

〒 \_\_\_\_\_

電話番号 ( \_\_\_\_\_ )

#### (2) 資格

弁護士 (□弁護士会作成の成年後見人等推薦名簿に登載されている。)

弁護士成年後見人信用保証制度に加入している。)

司法書士 (□公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートに加入している。)

社会福祉士 (□社団法人日本社会福祉士会ぱあとなあに加入している。)

#### (3) 成年後見人等の選任歴 (※ ( ) 内は，現在継続中の内数を記入してください。)

成年後見人 \_\_\_\_\_ 件 ( \_\_\_\_\_ 件 ) ， 保佐人 \_\_\_\_\_ 件 ( \_\_\_\_\_ 件 )

補助人 \_\_\_\_\_ 件 ( \_\_\_\_\_ 件 ) ， 後見等監督人 \_\_\_\_\_ 件 ( \_\_\_\_\_ 件 )

任意後見人 \_\_\_\_\_ 件 ( \_\_\_\_\_ 件 ) ， 未発効の任意後見契約 \_\_\_\_\_ 件 )

選任された家庭裁判所 (複数回答可) \_\_\_\_\_

#### (4) 欠格事由

下記いずれの欠格事由にも該当しません。

ア 未成年者

イ 家庭裁判所で免ぜられた法定代理人，保佐人又は補助人

ウ 破産者

エ 本人に対して訴訟をし，又はした者並びにその配偶者及び直系血族

オ 行方の知れない者

### 2 本件申立てについて

#### (1) 候補者となった経緯 (相談・依頼を受けた具体的な経緯等を記入してください。)

(2) 療養看護の方針・計画等 (今後の生活拠点, 定期的な面会等について具体的な方針・計画等を記入してください。)

(3) 財産管理の方針・計画等 (通帳等の保管, 年金等の受領, 公共料金等の支払いなどについて具体的に記入してください。また, 多額の出費や不動産の処分等を予定している場合は, その理由と内容を記入してください。)

(4) 報酬申立ての予定の有無

あり (\_\_\_\_\_年ごとに申立て予定)      なし

回答年月日                      年      月      日      候補者氏名\_\_\_\_\_④